



1 「きちんと生活する力」を意識した生活

5月も後半となりました。体調を崩さず、日々の学習に取り組むことができているでしょうか。しぶき祭に向けて集中作業が始まりました。健康を心掛けて元気に過ごしましょう。

4月の進路ガイダンスで、保護者の皆様に「働く人に必要な3つの力（仕事をする力）（事業所で過ごす力）（きちんと生活する力）」について話をさせていただきました。その中で、一番の土台となるのは、「きちんと生活する力」ということをお伝えしました。

お子様は、栄養バランスの取れた食事ができていますか。朝ごはんを食べていますか。働くための体力はついていませんか。薬を定期的に飲む人は、きちんと飲むことができますか。身だしなみは整っていますか。自分の得意なことが分かりますか。毎日、遅刻せずに登校できていますか

どんなに仕事ができても、「きちんと生活する力」がついていないと、働く生活を続けていくことはできません。高等部の生活の中で、この土台をしっかりと確立して欲しいと思います。1年生はあと3年、2年生はあと2年、そして、3年生はあと1年で社会に巣立っていきます。一日一日が大切な時間となります。高等部での生活で、働く人になるために、豊かに生活できるように、力を身に付けていきましょう。

2 現場実習に向けて

2, 3年生は、6月になると現場実習が始まります。実習に向けて、保護者の皆様にお願ひがあります。（進路ガイダンスでも伝えましたが、ここでもう一度お願ひします。）

- ・安全でゆとりある通勤のために、通勤練習をお願いします。
- ・毎日出勤できるよう、体調を整えてください。
- ・遅刻、早退、欠勤の連絡は、学校にしてください。
- ・実習日誌を毎日確認し、記入をお願いします。
- ・実習初日、中日、最終日と実習先への訪問をお願いします。生徒と一緒に保護者の方も実習するつもりでいてください。
- ・実習先へ行くときは、ラフな服装ではなく、「お世話になる場所へ行く」ということを考えた服装をお願いします。

3 進路決定までの計画

<1年生>

月	内容	月	内容
6月	校内実習（2週間）	1月	校内実習（2週間）
10月	校内実習（2週間）	2月	現場実習（1週間）
10月	現場実習（1週間）	2月	進路面談（実習後評価、2年生での実習先等）
11月	進路面談（実習後評価、次回実習先等）		

<2年生>

月	内容	月	内容
6月	校内実習（1週間）	10月	校内実習（1週間）
6月～7月	現場実習（2週間）	10月	現場実習（2週間）
7月	進路面談（実習後評価、次回実習先など）	11月	進路面談（実習後評価、3年生での実習先等）

<3年生>

月	内容	月	内容
6月	校内実習（1週間）	10月	校内実習（1週間）
6月～7月	現場実習（3週間）	10月	現場実習（3週間）
7月	進路面談（実習後評価、次回実習先など）	11月	進路面談（実習後評価、進路先について等）
8月	求職登録（企業就職希望者）	12月	重度判定（企業就職希望者）
8月	就労アセスメント（B型事業所利用希望者）※市によって時期は異なります。	3月	移行支援会議

ある会社の人事担当の方に、「困っていることをそのままにしないで、自分から言えることはとても大切なことです。」という話を聞きました。分からないことをそのままにしないように、相手が気付いてくれるのを待つのではなく、自分から言うことが大切だということを教えていただきました。

日々の生活の中で、「困っているけど、誰か気が付いてくれないかな。」「わからないけど、誰かに聞くのは面倒だから、そのまま作業をすればいいや。」ということはありませんか？誰かが気が付いてくれるのを待つのではなく、困ったこと、分からないことを自分から聞くことは、仕事をする上でとても必要な力です。日常生活や学習の中で、ぜひ意識して行ってほしいと思います。